

インディ・ジョーンズ／若き日の大冒険 1 エジプト編／メキシコ編 (1992)

THE YOUNG INDIANA JONES CHRONICLES: YOUNG INDIANA JONES AND THE CURSE OF THE JACKAL

メディア TVM

ジャンル アドベンチャー

製作国 アメリカ

時間 96分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

ルーカスによる大ヒット・シリーズの主人公インディ・ジョーンズの幼少年期の冒険を描いたTVシリーズ。その第1シーズン第1話スペシャル版で、我が国でもTVシリーズのオンエアに合わせて日曜洋画劇場（ANB）枠で放映された。インディは、9歳をC・キャリアー、16歳をS・P・フラナリー、狂言回しの93歳をG・ホールが、それぞれ好演している。

「1908年5月エジプト」ー両親らとエジプトを訪れた9歳のインディは、T・E・ロレンスと“王家の谷”の発掘現場に行くが、そこで殺人事件に遭遇する。インディたちは犯人をつきとめるがひと足遅く、ジャッカルの秘宝と共に逃げた後だった……。 「1916年3月メキシコ」ー8年後、16歳のインディは、メキシコで革命家パンチョ・ビリャに捕らえられ、メキシコ革命に参加する事に。しかし、そこで出会った片腕の男こそ、エジプトから逃げた殺人事件の犯人だった！

歴史教材として企画された作品だけあって、毎回歴史上の人物が登場してインディと絡むのが実に楽しい。しかし、本作は紛れもないインディ・シリーズの一本となっており、セットの豪華さは勿論、脚本の面白さ、アクション・シーンの迫力、SF Xと、全てが一級品。本作が日本では劇場公開される予定だった事からもその出来の良さがわかる。ハリソン・フォードは、93歳のインディ役をオファーされたがスケジュールの都合で出演できなかった（この後、第2シーズンの第1話スペシャルで50歳のインディに扮し、TVシリーズ出演を果たした）。第44回エミー賞5部門受賞（アート・ディレクション、衣裳デザイン、編集、メイクアップ、サウンド・ミキシング）。

【クレジット】

監督	カール・シュルツ	Carl Schultz	
	ジム・オブライアン	Jim O'Brien	
製作	リック・マッカラム	Rick McCallum	
製作総指揮	ジョージ・ルーカス	George Lucas	
原案	ジョージ・ルーカス	George Lucas	
脚本	ジョナサン・ヘイルズ	Jonathan Hales	
撮影	デヴィッド・タッターサル	David Tattersall	
音楽	ローレンス・ローゼンタール	Laurence Rosenthal	
出演	ショーン・パトリック・フラナリー	Sean Patrick Flanery	インディ・ジョーンズ
	コリー・キャリアー	Corey Carrier	インディ・ジョーンズ（少年期）
	ジョージ・ホール	George Hall	インディ・ジョーンズ（老年期）
	ロイド・オーウェン	Lloyd Owen	ジョーンズ・Sr
	ロニー・クットウール	Ronny Coutteure	レミー
	ルース・デ・ソーサ	Ruth De Sosa	アンナ

